



# LIXIL 戸襖・和襖(現地張りタイプ) 施工のポイント

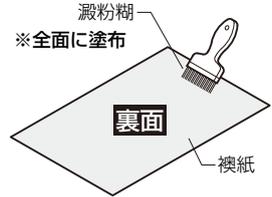
**施工される方(襖紙・縁張付け)へのごお願い  
本体施工前に必ずお読みください。**

**この商品は半完成品です。  
施工によっては、「ソリ」や「縁はがれ」が発生する場合があります。**

**【施工のポイント】** ※取付け説明書もあわせてご覧ください。

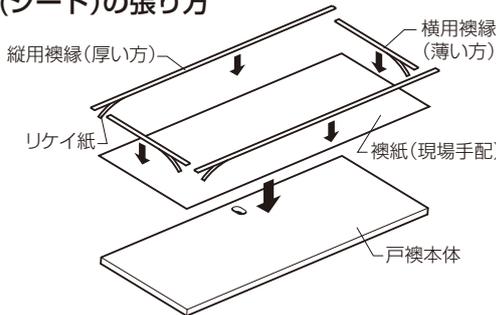
**■「ソリ」の発生を少なくするには…**

- ・ 壁紙(クロスなど)の伸縮力の強いものを使用しないでください。
- ・ 襖紙張付け前に、糊を塗り乾燥させ(紙を縮ませ)、もう一度糊を塗って張付けてください。その際、糊は必ず襖紙の全面に塗布してください。(周辺部だけに塗布しないでください。)



**■襖紙(シート)の張り方**

**戸襖**



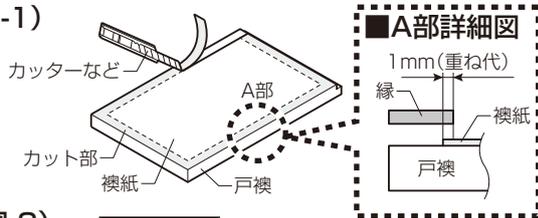
- ①引戸の場合は、引手を取外します。
- ②本体に襖紙を澱粉糊(糊付き紙の場合は水)で張ります。
- ③押えハケか乾いたタオルで中央から上下・左右へ空気を押し出すように軽くこすってください。しわができた場合は、しわの部分まで1度はがして、張りなおしてください。
- ④襖縁張付け部の襖紙を切取ってください。重ね代は1mm程度としてください。(図-1)
- ⑤襖縁を本体寸法に合わせ切断してください。
- ⑥襖縁のリケイ紙をはがし、本体に圧着してください。襖縁の厚さは2種類あります。厚い方を縦に、薄い方を横に使用します。横用の襖縁については、DW900未満の場合は1本、DW900以上の場合は2本の襖縁から切出してください。

※「縁はがれ」の発生を抑えるために襖縁の裏面端部へ瞬間接着剤の塗布をおすすめします。(図-2)

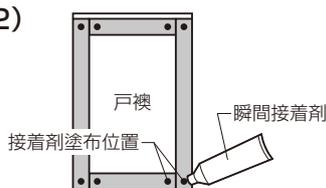
※厚手や表面が凹凸の襖紙を使用する場合は 縁張り後に襖紙を張付けてください。

- ⑦ハンドル、または引手を取付けます。引戸の場合は、引手に仮固定されている釘を使用して取付けてください。

(図-1)



(図-2)



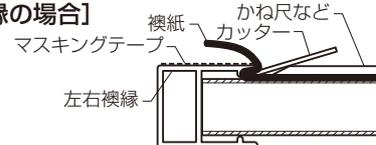
**和襖**

- ①引戸の場合は、引手を手で引っ張って取外します。硬い場合は裏面から当て紙をしてマイナスドライバーで少しずつ持ち上げます。(図-3)
- ②襖縁を養生するためマスキングテープを襖縁に張ってください。
- ③襖紙を、上下・左右共に襖縁より10mmほど大きく裁断します。(予備切断)
- ④本体に襖紙を澱粉糊(糊付き紙の場合は水)で張ります。
- ⑤押えハケか乾いたタオルで中央から上下・左右へ空気を押し出すように軽くこすってください。しわができた場合は、しわの部分まで1度はがして、張りなおしてください。
- ⑥襖縁に合わせて襖紙をカッターなどで切断します。(本切断)襖縁の内側いっぱいまで襖紙を折り返し、かね尺などをガイドにしてカッターで切断してください。その際、下地を傷つけないでください。キズがつくと襖縁が外れて使用できなくなるおそれがあります。(図-4)
- ⑦縁紙の切り代をヘラなどで襖縁の内側に押し込んでください。(図-5)
- ⑧把手、または引手を取付けます。

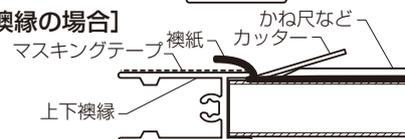
(図-3)



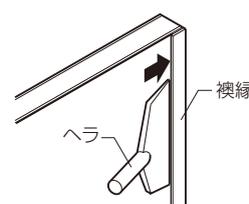
(図-4) 【左右襖縁の場合】



【上下襖縁の場合】



(図-5)



**お願い**

- 必ず施工前に、商品に不具合がないことを確認してください。
- この商品は半完成品のため、必ず襖紙・襖縁を張付けてから使用してください。
- 当社の手配によらない加工・組立て・施工・管理などの不備に起因する不具合は、有料修理となります。(その他の免責事項は、カタログを参照してください。)